

港中だより

伊勢市立港中学校 No.26

R4. 2. 10

校長 金森 晃生

ビジネスパーク伊勢



1月18日（火）の午後から、2年生の「ビジネスパーク伊勢」を開講しました。本来キャリア教育の一環として、港中では、2年次に「ビジネスパーク伊勢」と「職業体験」を行っていましたが、昨年度は「職業体験」は行えず「ビジネスパーク伊勢」も職業の紹介DVDの鑑賞になりました。今年度も、新型コロナウイルスの影響で、実際に様々な職場で働くことにより、働くことの楽しさややりがいや苦労などを知る大変貴重な「職業体験」は実施できませんでした。しかし、近隣で働く様々な職業の方々と学校にお招きし、その仕事に就いた理由や、仕事での経験や仕事内容などを話していただく「ビジネスパーク伊勢」を計画していました。ところが、新型コロナウイルスの感染が拡大し、直接お話を聞かせていただくことができなくなりました。大変残念でありましたが、伊勢商工会議所の方々による「ビジネスパーク伊勢」の実行委員のみなさまと、参加していただいた講師の方々のご尽力で、仕事内容などの紹介DVDを作成していただき、各生徒の希望ごとに、お話を聞きました。伊勢商工会議所をはじめ以下の方々にご協力いただきました。誌面ではありますが、感謝申し上げます。ありがとうございました。

- ・二軒茶屋餅角屋（食品） ・イズズ洋行（洋服） ・農業研究所茶業研究室（お茶）
- ・FORSELLER（真珠など） ・三重県信用保証協会（金融） ・マサヤグループ（秘書）
- ・有限会社 大河内（金属加工） ・ぎゅーとら（食品） ・伊勢観光協会（観光）
- ・ワイエムプラス（アナウンサー） ・藤原屋（昼屋） ・中瀬保険（保険）

みなさんの感想（ごく一部です）

- ・お客様の笑顔を見たくて仕事をするなんて、すてきだと思いました。
 - ・原稿を読んでいただき、さすがプロだと思いました。
 - ・昼はどのようにしてできているのかなど、知ることができた。
 - ・普段買い物に行くが、商品が販売させるまでに、いろんな人の努力があることを知りました。
- 2年生のみなさんは、来年度3年生となり自分の進路選択をします。そのときに聴かせていただいたお話を生かして、自分の将来をイメージしながら、自分の生きていく道を選択していったらいいと思います。



いじめ防止標語

11月に「いじめ防止強化月間」の取り組みとして、生徒会が「いじめ防止標語」の募集を行いました。港中学校の全校生徒が標語を考え、各学級から5点を選び、その中から生徒会本部によって、港中学校の「いじめ防止標語」が決定しました。12月24日付の生徒会通信でみなさんには発表されました。この標語は、3年2組 磯田姫乃音さんが書いたものです。

私になる「ダメだ」といえるヒーローに

みなさん覚えていますか？実行できていますか？これ以外にも、たくさん優れた標語がありました。一人ひとりが相手のことを考え、行動できるよう「思いやりの心」をもって生活してください。また、学校の掲示板には、2年3組 前川 鈴さんの、標語のポスターも掲示されています。みんなが楽しく、安心して登校できる学校を目指しましょう。

避難訓練

2月4日（金）に避難訓練を行いました。今年度は、これまで何度か実施を計画していましたが、天気の都合で1度しか実施できませんでした。4日は風があり、寒い日でしたが、地震が発生し、理科室から出火のおそれがあるという想定で行いました。各教室で、揺れが収まるのを待って、運動場に避難しました。避難を始めて、4分弱で集合完了しました。その間、ほとんどしゃべることなく整然と避難できました。集まった時に話しましたが、まずは自分の命を守ることが一番です。そのことを第一に考え行動してください。また、この地域は大きな地震が起こるといわれています。防災ノートなどを活用し、災害に備えることと、必ず、家族での避難場所、連絡方法などを確認しておいてください。

生と性についての学習

2月7日（月）6限目に「思春期のあなたに伝えたい生と性の話」と題して、思春期相談士の中谷 奈央子さんを講師にお招きして、生と性についての授業を行いました。

「性」は生まれながらにしてもつもので、いろんな性があるっていいこと。心が元気なことが大切であると学びました。また、思春期は大人スイッチがONになる時期で、性ホルモンの働きで、勝手にイライラしたり、人の目が気になったり、大人がうっとうしく思えたり、嫌いになったり、自意識過剰になったり、性への関心が高くなったりする時期であり、何事も人と比べる必要はなく、自分のペースでいいことということも学びました。さらに、性暴力や性感染症、望まない妊娠についても身近にあることを知り、相手にNOと言える、相手のNOを受け入れ、お互いがお互いを尊重しあえる人間関係作りが大切だと教えていただきました。

中学卒業を間近に控え、これから新しい環境を迎える3年生にとって、一人ひとりが自分らしく生きてくための学習となりました。

「HAPPYに生きるための3つのヒント」 ①知る ②尊重する ③相談する



◎PTA理事会について

令和3年度のPTA理事会は、総会同様、書面での決議とさせていただきました。今年度の活動と予算の執行状況の中間報告、令和4年度のPTA理事選挙について報告し、それぞれ、理事のみなさんの過半数の賛成（理事30人全員の賛成）を得ましたので、承認されました。遅くなりましたがご報告させていただきます。今年度の最終報告は、次年度に開かれるPTA総会でご報告申し上げ、承認していただきます。今年度も新型コロナウイルスの影響で、PTA活動が制限されました。これからも子どもたちのために、保護者のみなさまと教職員が協力するPTA活動を大切にしていきます。

～保護者のみなさまへ～

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、また各ご家庭で検温、マスクの着用、ハンカチの持参等、感染症予防対策につきましても引き続きご協力をいただいておりますこと感謝申し上げます。現在も感染症が拡大しています。三重県も「まん延防止等重点措置」が出され、今後延長されるようです。伊勢市内の小中学生も、り患者がたくさん出ています。だれがいつ、り患してもおかしくない状況です。り患しても症状は軽いといわれていますが、後遺症が強く残ることもあるようです。これからも、感染症予防対策を引き続き行います。マスクの着用、換気、手洗いの徹底、人との距離、給食時の黙食など取り組んでいきます。ご理解、ご協力を願います。

また、「学校アンケート」にご協力いただきありがとうございました。現在、意見などを集約しています。集約ができましたら、ご報告させていただきます。今後の学校経営に生かしたいと思えます。ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。